

3－4 1988年8月12日の千葉県南部の地震活動

Seismic Activity in the Southern Part of Chiba Prefecture (August 12, 1988)

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

1988年8月12日14時15分頃、千葉県南部（館山付近）でM5.3の地震が発生した。この地震の震度分布と震源要素は第1図のとおりである。最大震度は4（東京・横浜）、最大有感距離は約240 km（八丈島）となった。

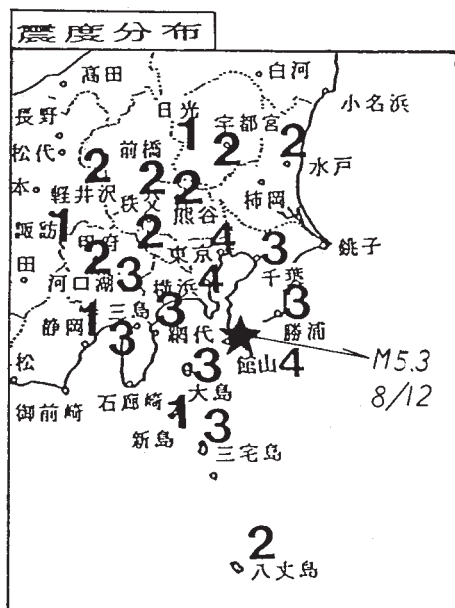
また、この地震のメカニズムは北西－南東圧縮の横ずれである（第2図）。

余震活動のレベルは低く、震源決定された地震数は9月10日03時00分までに8個程度で、このうち有感は1個（8月12日M3.5・最大震度1）であった。その後余震の発生はない。また、先行地震とみられるものも観測されなかった（第3図）。なお、第3図の②は、①の長方形（実線）で示した範囲の地震についてのもので、今回の一連の地震を示す。

第4図にこの周辺域の過去の地震の分布（M4.5以上）を示した。今回の地震（△）とほぼ同じ位置にプロットされているものは、1949年5月29日01時35分に発生したM4.6・深さ40kmの地震（□）である。今回の地震のごく付近では、M4.5以上の地震発生はきわめて少ない。

注1：昭和63年6月1日からの資料は暫定。

昭和63年8月12日 千葉県南部の地震



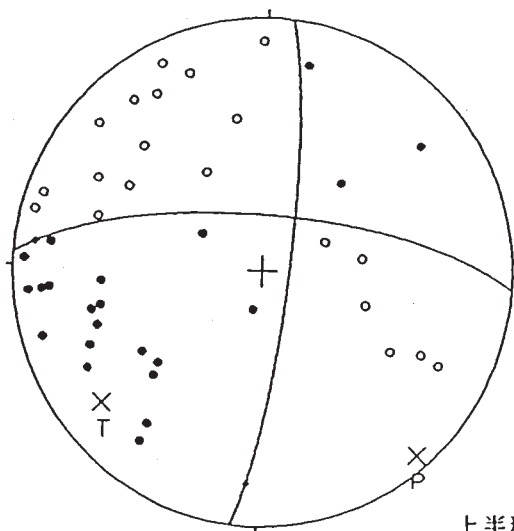
発震時	8月12日14時15分
緯度	35°06′
経度	139°54′
深さ	66 km
M	5.3

第1図 千葉県南部の地震の震度分布
(1988年8月12日：M5.3)

Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake in the southern part of Chiba Pref. (August 12, 1988: M5.3).

発震機構

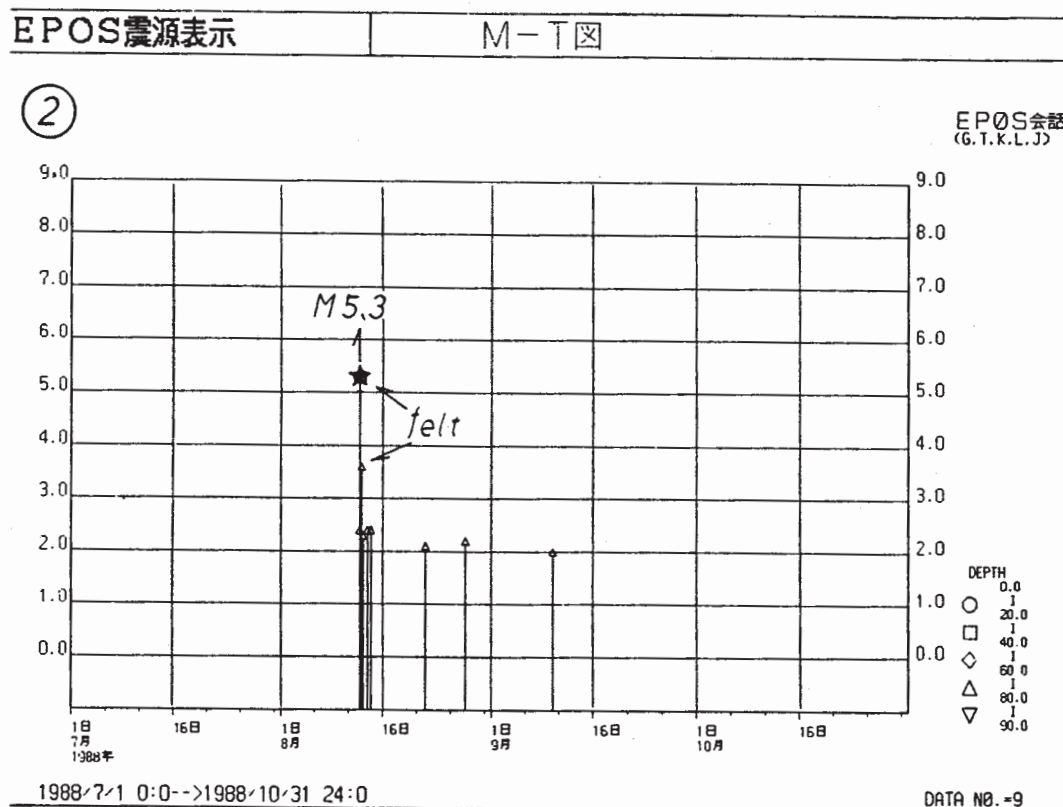
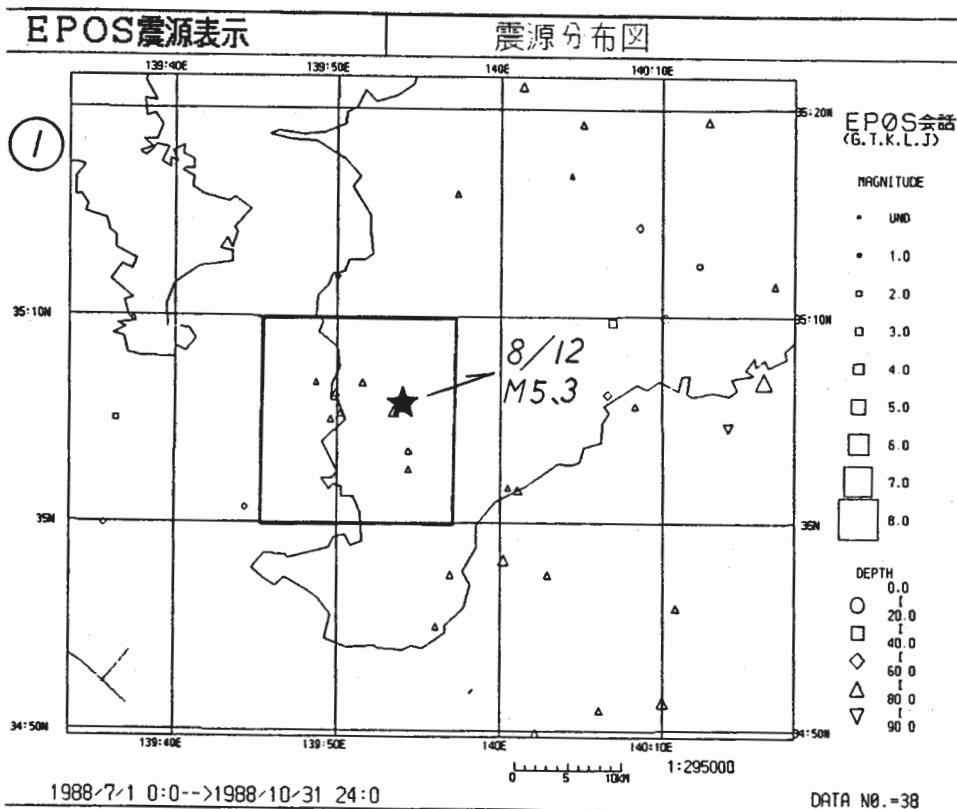
12 AUG. 1988 14:15
LO=139 54 LA=35 6 D=66 M=5.3
SOUTHERN CHIBA PREF.



上半球投影

第2図 地震のメカニズム解 (上半球投影)
●：押し, ○：引き

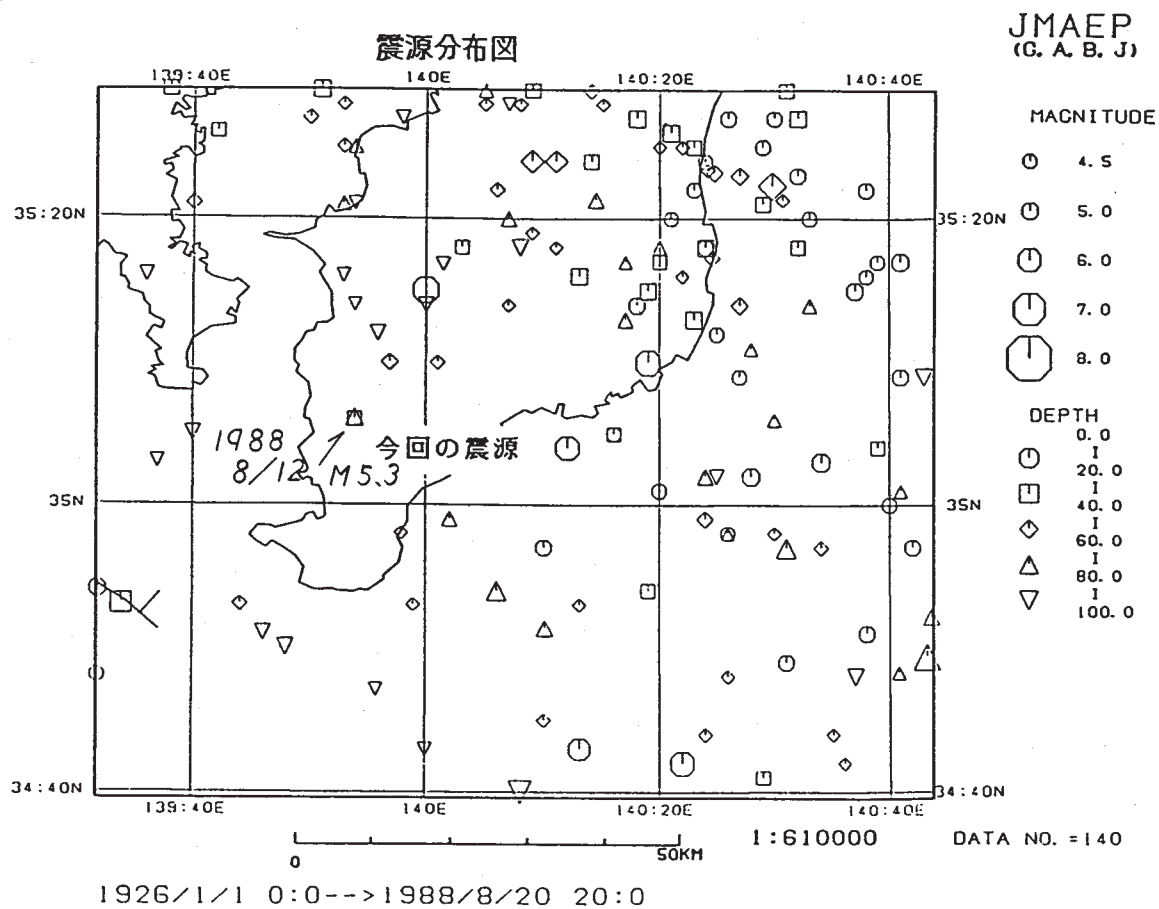
Fig. 2 Focal mechanism solutions. (Projected on the upper hemisphere).
● : up, ○ : down.



第3図 千葉県南部の地震活動 (1988年7月1日～10月31日)

①：震央分布, ②：M-T図

Fig. 3 Seismic activity in the southern part of Chiba Pref. (July 1 - October 31, 1988).
①: Epicentral distribution, ②: M-T diagram.



第4図 千葉県南部の地震活動 (1926年1月1日～1988年8月20日：M4.5以上)

Fig. 4 Seismic activity in the southern part of Chiba Pref. (January 1, 1926 - August 20, 1988: $M \geq 4.5$).